

带状疱疹ワクチンのご案内

令和7年7月もりうち皮膚科医院

接種対象者か確認ください

- ・50歳以上の方、助成対象者（下記④）以外の方は自費での接種になります。
- ・带状疱疹を発症するリスクが高い18歳以上の方（主治医にご相談いただくことをお勧めします）

ワクチン接種は予約制です

（予約方法）**診察時**をお勧めしています。

電話の場合は、10:00-12:00、15:00-18:00にご連絡ください。

（予約時にお聞きすること）

- ① 診察券番号
- ② 接種希望日：火曜 14-15 時、水曜 14-17 時、木曜 9-11 時
 - ・火曜は処置・手術のための予約の時間帯です。待ち時間が少なくお勧めです。
 - ・水、木曜は時間予約ではなく**受付順**にご案内します。
- ③ 希望するワクチン：生ワクチン **あるいは** シングリックス
 - ・2つのワクチンは接種方法、効果とその持続期間、副反応、金額などが異なります。
 - 裏面の Q&A を参考に、ご自身のご年齢、治療中の病気の有無などを考慮して選んでください。
 - ・判断に迷う場合は、医師あるいは看護師からご説明します。**診察室**でご相談ください。
 - ・治療中の病気がある場合は、主治医に相談していただくことをお勧めします。
- ④ 助成の対象者か
 - （定期接種対象者） 札幌市に在住*1 で今年度 65 歳の誕生日を迎える方*2
接種期間は対象年度の 4 月 1 日～3 月 31 日*3
 - * 1 札幌市以外にお住まいの方は住民票のある自治体で接種してください。
 - * 2 **令和7年度から5年間の経過措置として**、その年度に 70,75,80,85,90,95,100 歳になる方も対象です。**令和7年度に限り** 100 歳以上の方は全員対象です。
 - * 3 シングリックス希望者は通常 2 か月間隔で 2 回の接種を行います。2 回とも一部公費負担で受けるには、1 月までに 1 回目の接種を受ける必要があります。体調不良などで予定通り受けられないこともありますので、できるだけ早めの接種をお勧めします。
 - （その他の助成対象者）予約受付時に申請してください。必要書類をご案内します。

当日の流れ

受付→問診票記入（2 回目の方、予約時に問診票を受け取った方は記入して持参してください）

→診察、接種（→ シングリックスの方は 15 分待機） → 会計

- * お持ちいただくもの 問診票（事前に問診票を受け取った方）
必要な方のみ助成申請書類（予約時にご案内します）

* ワクチン接種は自費診療です。ワクチン接種日に**通常の保険診療はできません**。

* 発熱（37.5℃以上）、体調不良の場合は接種できませんので、来院前に電話でご連絡ください。

带状疱疹ワクチン Q&A

Q 2種類のワクチンの違いを教えてください

	生ワクチン	シングリックス
接種回数	1回	2回（通常2か月以上あけて6か月以内に2回）
接種方法	皮下注射	筋肉注射
効果持続期間	5～7年程度	10年以上
発症を予防する効果	50-59歳：69.8%、60-69歳：63.9% 70-79歳：41%、80歳以上：18%	50-59歳：96.6%、60-69歳：97.4% 70-79歳：91.8%、80歳以上：91.4%
効果持続期間	接種後1年時点 6割程度 接種後5年時点 4割程度	接種後1年時点 9割以上 接種後5年時点 9割程度、接種後10年時点 7割程度
接種できない方	病気や治療により免疫が低下している方 輸血やガンマグロブリンの注射後3ヶ月以内の方 大量γグロブリン療法6ヶ月以内の方	*免疫の状態にかかわらず接種可能です
	接種前に発熱がある方、重篤な急性疾患にかかっている方 それぞれのワクチンにアナフィラキシーのある方	
接種費用 (助成対象者)	自費 8,800 円 (4,500 円)	自費 1回 22,000 円、2回で 44,000 円 (1回 10,800 円、2回 21,600 円)

Q 副作用を教えてください

シングリックスの副作用は3日後くらいがピークで、1週間程度で改善することが多いです。

主な副反応の発現割合	生ワクチン	シングリックス
70%以上	—	疼痛
30%以上	発赤	発赤、筋肉痛、疲労
10%以上	そう痒感、熱感、腫脹、疼痛、硬結	頭痛、腫脹、悪寒、発熱、胃腸症状
1%以上	発赤、倦怠感	そう痒感、倦怠感、その他疼痛
頻度不明	アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎	ショック、アナフィラキシー

Q 带状疱疹にかかったことがあります。接種できますか？

接種できます。带状疱疹にかかったばかりの方も、治療がおわっていれば接種可能です。

Q 水痘にかかったかわかりません。ワクチンを接種してもよいですか？

接種できます。

Q 他のワクチンとどのくらい間隔をあけたらよいですか？

インフルエンザワクチンや新型コロナワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチン等の他のワクチンと同時接種が可能です。ただし、生ワクチンは、他の生ワクチンと27日以上の間隔を置いて接種してください。